

## 目 次

I. 総括研究報告	
医療安全対策の最新のエビデンスと今後の政策課題についての研究-----	1
長谷川友紀	
II. 分担研究報告	
1. 医療安全管理の専門家を対象とした調査（専門家調査）-----	5
（資料 1） 専門家調査の集計結果	
2. 全国の病院を対象とした調査（全国調査）-----	12
（資料 2） 全国調査の集計結果	
3. OECD 加盟国の医療安全政策担当者を対象とした調査（国際調査）-----	20
長谷川友紀、藤田茂	
（資料 3） Patient Safety Policies – Experiences, Effects and Priorities; Lessons from OECD Member States –	
4. 米国の医療安全管理活動の現況に関する調査（海外調査）-----	23
鮎澤純子	
（資料 4-1） Certified Professional in Healthcare Risk Management	
（資料 4-2） ASHRM Professional Recognition Checklist	
（資料 4-3） Concurrent Sessions	
5. 医療安全管理活動のエビデンスに関する文献調査（文献調査）-----	32
藤田茂、北澤健文、瀬戸加奈子	
（資料 5-1） 施設間の Hand Over	
（資料 5-2） 超音波ガイド下中心静脈カテーテル挿入	
（資料 5-3） WHO 手術安全チェックリスト	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表-----	36